

# .NET 3.5を有効化する手順

Windows 8.1以降のOS上で「達人シリーズ」をご利用の際には、「.NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)」の有効化が必要な場合があります。各OSの初期状態では、「.NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)」が無効化されていますので、「達人シリーズ」をご利用になる前に必要に応じて以下の手順に従って有効化してください。なお、(3)以降の手順においては各OS共通です。

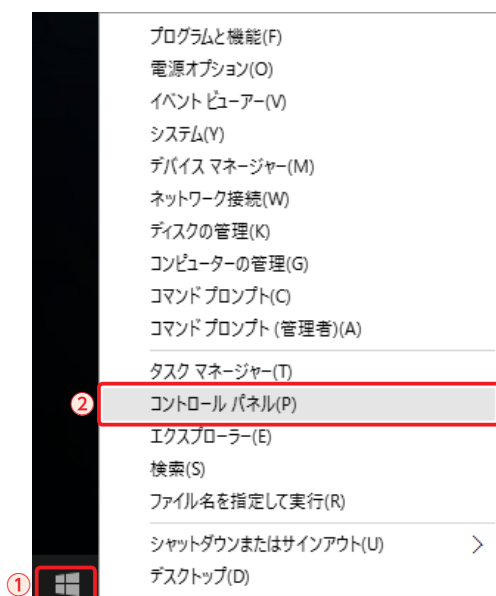
## 【参考】

「達人シリーズ」、SQL Serverのインストール中に、以下の[Windowsの機能]画面が表示される場合があります。その場合は、[この機能をダウンロードしてインストールする]をクリックし、画面の指示に従って「.NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)」を有効化してください。

以下の[Windowsの機能]画面が表示されて有効化を行った場合は、本書で説明している手順を行う必要はありません。



(1)-1 Windows 10の場合は、デスクトップの画面左下にあるスタートボタン(①)を右クリック→[コントロールパネル](②)をクリックします。



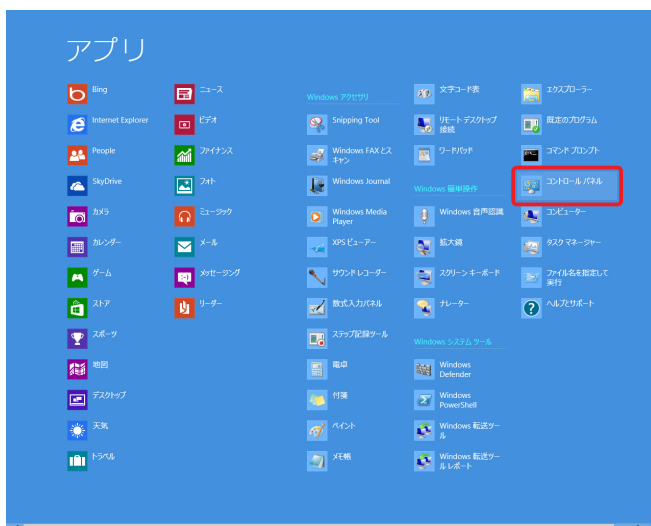
[コントロール]画面が表示されます。次の手順「(3) [プログラム]をクリックします。」に進んでください。

(1)-2 Windows 8.1の場合は、スタート画面左下にある下向き矢印をクリックします。



アプリ画面が表示されます。次の手順「(2) [コントロールパネル] をクリックします。」に進んでください。

(2) [コントロールパネル] をクリックします。



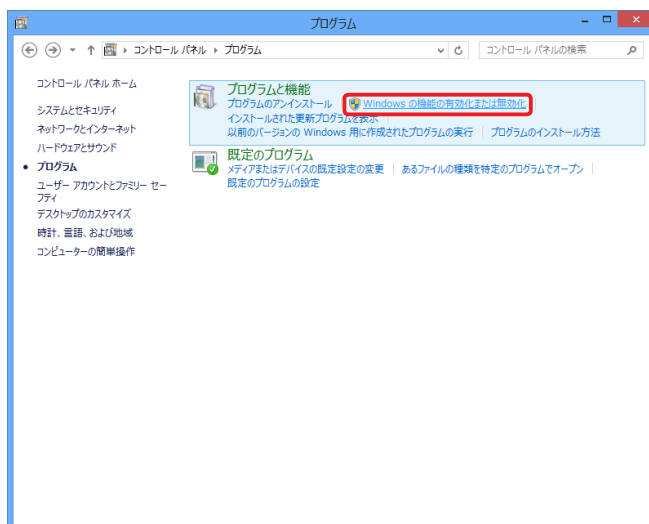
[コントロールパネル]画面が表示されます。

(3) 【プログラム】をクリックします。



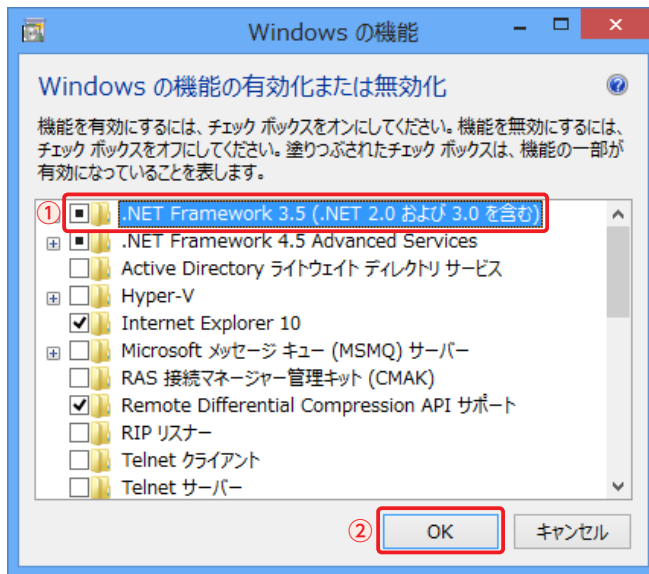
【プログラム】画面が表示されます。

(4) 【Windowsの機能の有効化または無効化】をクリックします。

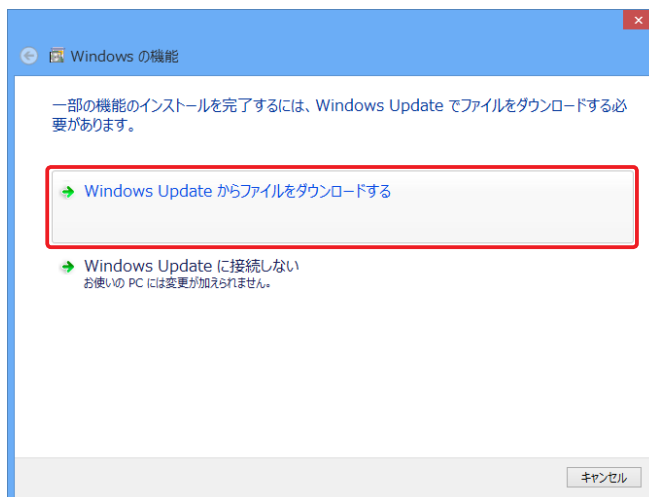


【Windowsの機能】画面が表示されます。

- (5) [.NET Framework 3.5 (.NET 2.0および3.0を含む)]にチェックを付け①)、[OK]ボタンをクリックします②)。

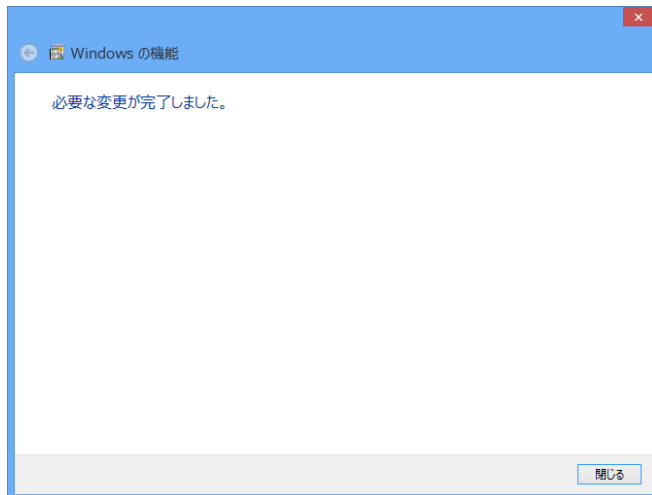


- (6) Windows Updateからファイルをダウンロードする]をクリックします。



(7) [閉じる]ボタンをクリックします。

---



(8) コンピュータを再起動します。

---

以上で、有効化する手順は終了です。